

報道資料

2025 年 9 月 9 日

「Matured by Onkyo」新商品発売のお知らせ（勲碧酒造株式会社（愛知県））

オンキヨー株式会社（所在地：大阪市中心区、代表取締役社長：大拙 宗徳、以下「当社」といいます。）は、音響機器ビジネスにおいて長年培ってきた音に関する技術やノウハウを異業種に展開し、新しいビジネスを創造することを目指して協業を進めております。その中で進めている、醸造酒や食品への音楽加振による熟成を目的とした、音楽食品ビジネスにつきまして、「Matured by Onkyo」を掲げた商品の拡大を行っております。

このたび、当社は、株式会 ZIP-FM（所在地：名古屋市中区、代表取締役社長：浦出 高史）、及び勲碧酒造株式会社（所在地：愛知県江南市、代表取締役：村瀬 公康）とのコラボレーションにおきまして、当社の加振技術により熟成した日本酒を開発し、新商品として 2025 年 9 月から発売されますことのお知らせ致します。本商品には、当社技術の証である「Matured by Onkyo」が付されています。



当社は、2024 年 12 月 13 日付プレスリリースにて発表しておりますとおり、ZIP-FM と加振酒の販売拡大等に関し、協業しております。このたびのコラボレーションは、ZIP-FM との協業により、実現されました。

【新商品概要】

愛知県産夢吟香を用いて、当社の加振技術で、仕込みから上槽までクラシック音楽の振動を与え続けて酵母や酵素の働きに影響を及ぼしたお酒です。

通常発酵の好機に酵母の活性が低下するところ、加振の影響で最後まで活性が落ちず、辛口の旨味ある純米酒に仕上がりました。どうぞ新しい加振酒をお楽しみください。

勲碧辛口純米 夢吟香「加振酒」無濾過生原酒

米/産地：夢吟香/愛知県

精米歩合：65%

内容量：720ml

アルコール度数：17 度

濃醇辛口

製造元：勲碧酒造株式会社



熱碧辛口純米 夢吟香「加振酒」

米/産地：夢吟香/愛知県

精米歩合：65%

内容量：720ml

アルコール度数：15 度

淡麗辛口/淡麗甘口/濃醇辛口/濃醇甘口

製造元：熱碧酒造株式会社



本商品（熱碧辛口純米 夢吟香「加振酒」のみ）は、10月4日（土）・5日（日）に開催される ZIP-FM 主催「秋酒祭 愛知 ～AUTUMN SAKE FEST 2025～」で提供される予定です。また、ZIP-FM OFFICIAL STORE <https://zipfm.stores.jp/> での発売も予定されています。

◆秋酒祭 愛知 ～AUTUMN SAKE FEST 2025～

開催日時：2025 年 10 月 4 日（土）・5 日（日） 11:00～20:30（ラストオーダー：20:00）

会場：久屋大通公園 エディオン久屋広場（名古屋市中区）

主催：愛知県酒造組合 / ZIP-FM

後援：名古屋市

詳細は、こちらをご確認ください。 <https://zip-fm.co.jp/akizake25/>

◆熱碧酒造株式会社について <https://www.kunpeki.co.jp/> より抜粋

熱碧酒造は自然環境豊かな愛知県江南市にて大正 4 年(1915 年)に創業しました。

清流木曽川の恵みを十分に授かった素材と百余年という年月を経て培ってきた技術を組み合わせて酒を醸し続けて参りました。

これからも、皆さまに喜ばれる酒を お届けできるよう精進いたします。

◆Matured by Onkyo について

当社ルーツの 1946 年創業以来、当社は、音を扱う専門メーカーの研究開発部門として、測定器だけの評価に頼らず、感覚量を技術に落とし込むといったオーディオ設計を行ってまいりました。

“物理的な正しさと再生純度を高め、音楽表現力を引き出すオーディオ設計を食品に応用し、音楽がもつ自然の力を使って素材のポテンシャルを最大限に引き出す” をテーマに音楽振動が酵母に与える影響について東京農業大学とともに研究解明を進めております。

それぞれの環境に合わせた最適な音楽加振と味への追求を「Matured by Onkyo」として掲げ、今後多くの分野において付加価値のある提案を行ってまいります。

また、当社は、研究の成果として、発酵過程における振動の与え方をもろみ等の状態に応じて変化させる発明（※1）について、特許権を取得致しました。この特許発明により、状態に応じた振動を与えることができるため、できあがった製品の品質のばらつきを抑制することができます。

さらに、当社は、可聴帯域よりも高域の成分を含む楽曲（いわゆるハイレゾ楽曲）により発酵過程等においてお酒等の対象物に振動を与えるための発明（※2）について、特許権を取得致しました。この特許発明により、幅広い周波数帯域で、対象物を振動させることができます。

【発明の概要】

1. 発明の名称：システム、方法、製造方法、食品、及び、清酒
権利者：オンキヨー株式会社
出願日：2021年6月1日 出願番号：特願 2021-091987
登録日：2025年1月15日 特許番号：特許第 7620208 号
2. 発明の名称：システム、方法、製造方法、食品、及び、清酒
権利者：オンキヨー株式会社
出願日：2022年4月5日 出願番号：特願 2022-062770
登録日：2025年6月17日 特許番号：特許第 7698211 号



【関連リンク】

音楽食品事業ご紹介ウェブサイト <https://onkyo.net/matured/>

音楽食品カタログ <https://www.onkyo.net/category/all-products>

ONKYO DIRECT 加振酒特設ページ <https://onkyodirect.jp/shop/pages/mbo.aspx>

◆東京農業大学 醸造科学科との共同研究について

加振器による振動および音を利用した発酵メカニズムについては、2020年7月1日付「加振器による振動および音を利用した発酵技術の開発について～東京農業大学との「食」に関する共同研究を開始～」にて発表しておりますとおり、東京農業大学 醸造科学科との間で共同研究に関する契約締結を行い、発酵技術の共同研究を実施しております。

東京農業大学 応用生物科学部 醸造科学科 徳田宏晴教授らとの間で、加振器を使用して与えた振動による発酵時の酵母の成分・機能の変化などの研究を行っております。様々な条件下で効果的な加振器の設置方法および加振の仕方、また音の周波数帯域の違いによって、菌体増殖・香気成分・各種有機酸などに与える影響を解

明してまいります。

東京農業大学 応用生物科学部 醸造科学科 徳田宏晴教授

紹介ページ : http://dbs.nodai.ac.jp/html/397_ja.html

東京農業大学 <https://www.nodai.ac.jp/>

東京農業大学

◆金沢工業大学との共同研究について

当社は、金沢工業大学（石川県野々市市、学長 大澤 敏） 尾関健二教授と「高温障害米に対する酵素剤及び振動技術の作用」について研究を開始しました。当社と尾関健二教授とは、高温障害米に消化酵素剤を加え、さらに当社の加振技術が加わることで酵素が働きやすくなり、高温障害米のデンプン質を溶かすことが可能となるという研究成果を得ました。当社は、当該研究成果につきまして、既に特許出願を行っております。当該研究成果は、日本全国の酒蔵様を悩ませている高温障害米の問題の解決の一助となるものと考えております。

2024 年 10 月 7 日付プレスリリース 金沢工業大学との共同研究についてのお知らせ

https://www.onkyo.net/news/20241007_kanazawa

金沢工業大学 尾関健二研究室ホームページ <https://kitnet.jp/laboratories/lab0165/index.html>



当社は、「音で世界をかえる」のスローガンのもと、開発事業とマーケティング事業を行っています。

開発事業では、Onkyo ブランドのオーディオ製品・スピーカーの開発において培ってきた「音」「振動」の技術をベースに、医療・食品・産業・インフラ分野において研究開発を行い、その成果をお客様に提供しています。

マーケティング事業では、アニメ・VTuber 等とのコラボレーション製品の企画・販売、店舗・EC サイトの運営等を行っています。

当社は、開発事業部門・マーケティング事業部門一丸となって、Onkyo ブランドの認知度を上げるマーケティングを行っています。当社事業の今後の展開に、ご期待下さい。

※このリリースに関するお問い合わせ先※

・報道関係の方：オンキヨー株式会社

開発部 知財法務課 多根 : 050-5862-9439

yasuyuki.tane@onkyo.co.jp

ホームページ : <https://onkyo.net/>

X (旧 Twitter) : https://twitter.com/ONKYO_RD

<https://twitter.com/Onkyo>